



為政者や官僚をはじめとした、倫理観や人権意識のあまりの欠如に、怒りを乗り越えて悲しくなることがあります。信じられないような話が次々起こる。今の政権に政治を任せておくのはものすごく危険と感じます。反面、私たち自身の倫理観・人権意識の鈍さも問題だと思えます。

私たちが政治に関与する大きな手段のひとつが選挙です。私は、民医連綱領の実現と呼応する政策の候補者・政党に投票したいし、みなさんもぜひそうしてほしいと思います。少なくとも、今の状況で政治に対して興味を失うのはとても危険です。

いっぽうで、選挙の投票は大事だけれど、それだけでは不十分だとも思います。投票の結果、仮に今と違う議員・違う政権を選べたとしても、その後「すべて政治家におまかせ」となってしまうなら、危険度は変わらないように思うからです。政治を、より私たちの望むものに変えていくには（望まない、おかしな世の中にしてしまわないためには）、ふだんから政治に関心を持ち、常に声を挙げていくことが大事と思うのです。ちょっと声を挙げたところで、何も変わりゃしない？ そうかもしれない、簡単なことではありませんね。でも、大切なのは「おかしな世の中」に私たち一人一人が流され変えられてしまわないことだと、私は思います。

2021/9/9 担当：松延栄治

2021年総選挙にあたっての全日本民医連の要求

## いのちが最優先される 社会への転換を



はじめに  
これまで政府による経済支援策、医療従事者の働き方改善策、COVID-19感染拡大防止策など、多くの課題が解決されてきました。新型コロナウイルス感染症の蔓延により、多くの国民の命が奪われています。緊急事態宣言の発令によって、多くの国民はもとより医療従事者も働き方改革を要しています。今こそ、一人ひとりの命と健康を守るために、このコロナ禍を、社会全体で乗り越えていく必要があります。このコロナ禍を乗り越えるためには、医療従事者の働き方改善策、職員の給与・待遇の改善策、診療・介護の提供体制の拡充策など、多くの課題を解決する必要があります。このコロナ禍を乗り越えるためには、医療従事者の働き方改善策、職員の給与・待遇の改善策、診療・介護の提供体制の拡充策など、多くの課題を解決する必要があります。

基本として、全日本民医連は、国民の命と健康を守ることを最優先としています。職員の働き方改善策、職員の給与・待遇の改善策、診療・介護の提供体制の拡充策など、多くの課題を解決する必要があります。このコロナ禍を乗り越えるためには、医療従事者の働き方改善策、職員の給与・待遇の改善策、診療・介護の提供体制の拡充策など、多くの課題を解決する必要があります。

QRコード



### 全日本民医連の要求リーフ 1 職員 2 枚の普及を！

全日本民医連から「総選挙にあたっての全日本民医連の要求」リーフが送られてきました。長崎民医連にも 5000 枚届いています。

先日の事務管理者会議では「1 職員 2 枚広めよう」と意見ができました。どんな方法でもかまいません。周りの患者さん、利用者さん、地域、知り合いに渡してください。

全事業所に職員数の 3 倍のリーフをお配りしています。是非、このリーフで目前に迫った選挙を考えてみましょう！